

水生生物モニタリング調査結果一覧(太田川F)

< 太田川F 水質底質採取項目 >

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
F-1						
F-2						
F-3						
F-4						
F-5						
F-6						

< 太田川F 現場測定項目 >

調査地点	調査緯度・経度		日	調査日時	水質					底質		その他	
	計画緯度	計画経度			時刻(水)	時刻(泥)	水温()	泥温()	性状	色相	混入物	全水深(m)	透明度(cm)
F-1	37.5975°	140.9252°	H27.12.5	08:07	08:02	9.2	9.2	砂	2.5Y4/4	なし	0.45	>50	
F-2	37.6016°	140.9423°		08:58	09:13	9.5	9.5	砂	2.5Y4/2	なし	0.42	>50	
F-3	37.6045°	140.9636°		10:07	10:16	9.2	9.3	砂	2.5Y4/4	なし	0.75	>50	
F-4	37.6070°	140.9720°		10:50	11:02	10.6	10.7	砂	2.5Y4/3	なし	0.45	>50	
F-5	37.6022°	140.9868°		12:33	12:44	10.4	10.3	砂	2.5Y4/3	なし	0.22	>50	
F-6	37.5953°	141.0123°		13:24	-	9.7	-	-	-	-	0.39	>50	

< 太田川F 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質 >

調査地点	調査緯度・経度		日	調査日時	時刻(水)	pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (nS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	F-1	37.5975°															
F-2	37.6016°	140.9423°	8:58	7.2	0.7	2.0	11.5	6.2	0.04	0.8	<1	0.4	0.034	0.14	0.0046		
F-3	37.6045°	140.9636°	10:07	7.3	<0.5	1.8	11.6	6.2	0.04	0.8	<1	0.4	0.028	0.12	-		
F-4	37.6070°	140.9720°	10:50	6.9	<0.5	1.4	10.3	6.9	0.04	0.6	2	0.4	0.021	0.093	-		
F-5	37.6022°	140.9868°	12:33	7.0	<0.5	1.8	10.8	7.7	0.04	0.8	2	0.8	0.021	0.088	-		
F-6	37.5953°	141.0123°	13:24	7.1	<0.5	2.5	11.1	10.6	0.06	1.1	2	1.4	0.021	0.084	-		

< 太田川F 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質 >

調査地点	調査緯度・経度		日	時刻(泥)	pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	礫 (2-75mm) (%)	粗砂 (0.85-2mm) (%)									中砂 (0.25-0.85mm) (%)	細砂 (0.075-0.25mm) (%)	シルト (0.005-0.0075mm) (%)	粘土 (0.005未満) (%)	中央粒径	最大粒径					
F-1	37.5975°	140.9252°	H27.12.5	8:02	6.8	468	17.5	0.7	1.2	2.645	11.2	25.0	55.2	7.4	0.8	0.4	0.65	9.5	480	2100	-
F-2	37.6016°	140.9423°		9:13	6.8	468	12.4	0.5	0.9	2.636	17.7	52.8	28.2	1.0	0.1	0.2	1.2	4.8	220	1000	0.39
F-3	37.6045°	140.9636°		10:16	6.9	463	23.2	0.9	1.7	2.632	1.2	9.3	81.3	6.5	1.1	0.6	0.50	4.8	520	2400	-
F-4	37.6070°	140.9720°		11:02	6.7	483	15.8	0.6	1.5	2.636	7.1	37.0	51.7	3.5	0.4	0.3	0.77	4.8	220	870	-
F-5	37.6022°	140.9868°		12:44	6.6	486	18.5	0.7	1.6	2.642	25.8	24.7	43.9	4.6	0.6	0.4	0.87	19	140	670	-

< 太田川F 分析項目 水生生物 >

地点	採取場所	調査緯度経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Ba/kg-wet)		Sr-90 (Ba/kg-wet)				
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	Cs-134	Cs-137					
F-1	-	37.5975°	140.9252°	H27.12.5	藻類・植物	-	-	-	-	河床付着物(藻類を含む)	-	0.023	-	-	-	77	300	-				
					節足動物	昆虫	トンボ	サナエトンボ	<i>Stylogomphus suzukii</i>	オジロサナエ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
					節足動物	昆虫	トンボ	サナエトンボ	<i>Meligomphus viridicaustus</i>	オナガサナエ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
					節足動物	昆虫	トンボ	サナエトンボ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤンマ	<i>Boyeria maclachlani</i>	コシボヤンマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
					節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>	コマヤンマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
					節足動物	昆虫	トンボ	サナエトンボ	-	ダビドサナエ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
					節足動物	昆虫	トンボ	カワトンボ	<i>Mnais castalis</i>	ニホンカワトンボ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
					節足動物	昆虫	トンボ	サナエトンボ	<i>Asiagomphus melanops</i>	ヤマサナエ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	14	0.021	成体	-	-	-	-	-	120	480	-	
					節足動物	軟甲	エビ	ヌマエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	30	0.0073	成体	-	-	-	-	-	160	610	-	
				H27.12.9	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ (筋肉部のみ)	67	0.091	未成魚/成魚 (1歳)	-	-	-	-	-	58	230	-	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ (内臓部のみ)	67	0.091	未成魚/成魚 (1歳)	-	-	-	-	-	91	390	-	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ (骨部のみ)	67	0.091	未成魚/成魚 (1歳)	-	-	-	-	-	120	430	-	
				H27.12.5	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ (骨部のみ)	67	0.091	未成魚/成魚 (1歳)	-	-	-	-	-	110	430	-	
				粗粒状有機物	-	-	-	スズキ	ハゼ	<i>Rhinogobius fluvialis</i>	オオヨシノボリ	5	0.036	成魚	コカゲロウ科	-	内臓除去	220	1000	-		
				水底落葉等	-	-	-	-	-	-	-	-	水底落葉等	-	0.17	-	-	-	120	490	-	

- 1: 生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- 2: 水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- 3: 複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線を示した。
- 4: 生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。
- 5: 成長段階の赤字記載は、鱗または耳石による年齢推定の結果を示す。
- 6: プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40µmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。
- 7: 河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- 8: N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- 9: 放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。